

いざ、初めての入試へ・・・

いよいよ年明けから私立高校の入試が始まります。空気が乾燥する冬。気温や水温が下がり、換気や手洗いが不十分なこの時期に心配されるのが感染症です。感染症に罹患した際は、再受験が認められている高校も多いです。しかし、試験日が延びれば、高校生になれる保証である「合格」をもらう発表日も延びるため、ドキドキする時間を長く過ごすことになってしまいます。冬休みは体調管理には十分気をつけながら、しっかり勉強してほしいです。みなさんが無事に受験日に入試会場にたどり着けることを先生たちは祈っています。

▼1月上旬の私立高校入試日程

学校名	試験区分	試験日	インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症罹患者の対応
白鷗大学足利高校	学業特待生 一般Ⅰ	1/5(金)	1/28(日)第2回入試の受験料を免除。 ランクアップ入試または一般入試Ⅱに出願する。
	単願	1/6(土)	1/28(日)第2回入試で単願入試を実施。再出願不要。
佐野日本大学高校	併願推薦 一般(単・併)	1/6(土)	1/21(日)に追試験。1/9(火)以降、 保護者は 、中学校長が発行する欠席証明書を持って高校事務室へ行き、再出願をする。
関東学園大学 附属高校	一般推薦	1/6(土)	1/20(土)第2回一般推薦を受験。再受験の受験料不要。 ※詳細は1/9(火)以降、高校より連絡あり。
	特待・一般	1/7(日)	1/20(土)第2回併願入試を受験。再受験の受験料不要。 ※詳細は1/9(火)以降、高校より連絡あり。
青藍泰斗高校	スポーツ文化特待生	1/6(土)	2/2(金)第2回を受験。
佐野清澄高校	第1回入試	1/7(日)	1/27(土)第2回を受験。再出願・受験料不要。
桐生第一高校	特待	1/8(月)	1/27(土)一般入試と同一の試験(総合問題・面接)を受験。 追試験の受験料不要。学校感染症以外の体調不良も該当。
足利大学 附属高校	第2回入試 (学特併願)	1/13(土)	2/23(金)第3回入試を受験。受験料不要。 ※基本的に再受験を検討してほしい。 ただし、中学校からの相談があれば当日に別室受験も可能。
足利短期大学 附属高校	学特併願	1/13(土)	2/3(土)一般併願を受験。受験料不要。 ただし、特待制度は適用されない。
常磐高校	推薦	1/13(土)	1/27(土)一般試験を受験。再出願する。受験料は後日返金。 ※インフルエンザについては、解熱後であれば別室で受験可能。

⚠ 試験当日の緊急事態への対応 ⚠

試験日は3年職員が7:00~9:00の間、学校に待機しています。

(1) 発熱や体調不良等による欠席の場合

⇒発熱や体調不良を確認した時点で、保護者に**二中へ**連絡してもらう。

(2) インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に感染した場合

⇒**診断が出た時点で二中へ**連絡。二中から高校に連絡し、対応の確認ができ次第、家庭に連絡します。

(3) 急病、交通事情等、忘れ物による遅刻の場合

⇒遅刻になると判断した時点で保護者は**二中へ**連絡し、指示を受ける。

⇒出発した後で電話ができない場合は、そのまま受験会場に向かい、高校の先生に事情を説明する。

🌸 がんばれ北澤学年90名 🌸

入学試験の身構え・心構え

① 筆記用具

- ◆鉛筆・シャープペン・消しゴムはできるだけ無地のもの。
英単語や試験のヒントになるようなものを書いてあるものは避けましょう。
シャープペン2本、消しゴム2個ぐらいを用意して臨みましょう。
- ◆数学の試験には作図セットが必要です。キャラクターものは避けましょう。

② 持ち物

- ◆準備は必ず前日にして、当日の朝をゆったり迎えましょう。
- ◆必ず持って行くもの：
受検票・生徒手帳・筆記用具・上履きまたは体育館シューズ(必要ない学校もあります)
学校によって必要なものは、募集要項や各校から配られる日程を各自が確認しましょう。
受検票に書かれている場合もあります。不明なことは担当の先生に事前に確認しておきましょう。
- ◆腕時計を持って行く際は、通信機能や計算機能がついていないもの。
アラーム等の音が鳴る設定を必ず解除しておくこと。
- ◆携帯電話・スマートフォンは絶対に持って行ってはいけません。

③ 服装・頭髪

- ◆入試は校門を入るところから始まっています。
自転車で行く場合はヘルメットをかぶり、さわやかな挨拶を忘れないようにしましょう。
- ◆学校で実施している頭髪・身だしなみチェックが基準です。
- ◆必ず学ランやジャケットを着用した状態で会場に入ること。
- ◆上履きが汚れていたり、かかどがつぶれたりしている人は早めにきれいなものを用意しておきましょう。
- ◆カバンは背カバン！その際は、落書き、キーホルダー、マスコットなどに注意しましょう。
「入試に必要なものは持って行かない」が原則です。

④ 行動

- ◆テストが時間内に終わって机に伏せてしまったり、居眠りをしたりしては絶対にいけません。
試験監督の先生は受験生のそんな姿をよく見ています。
- ◆休み時間や面接の待ち時間に騒いではいけません。
- ◆他校の生徒とのトラブルを起こさないようにしましょう。

⑤ 試験の受け方

- ◆受検番号、氏名を最初に書き最後に確認しましょう。
- ◆文字は丁寧に！濃く！大きく！書きましょう。
- ◆難しい問題は後回しにして、取り組みやすい問題から解き始めて時間を効率的に使いましょう。
また、記号問題は絶対に埋めましょう。
- ◆マークシートでは回答欄を間違えないように！

